

JFA 第49回全日本U-12 サッカー選手権大会佐賀県大会 要項

- 1 主 催 (公財)日本サッカー協会、(公財)日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団、読売新聞社、(一社)佐賀県サッカー協会
- 2 主 管 (一社)佐賀県サッカー協会第4種委員会
- 3 後 援 スポーツ庁、日本テレビ放送網、報知新聞社、(公財)佐賀県スポーツ協会
- 4 協 賛 YKK、花王、日清オイリオグループ、ゼビオ、日本マクドナルド
- 5 開催協力 FBS 福岡放送、モルテン
- 6 期 日 2025年10月11日(土) 監督会議・開会式・組合せ抽選
10月19日(日) 予選グループステージ(12パートで開催)
10月26日(日) "
11月 2日(日) "
11月 9日(日) 決勝トーナメント1~2回戦
11月16日(日) " 準決勝、決勝
- 7 会 場 予選グループステージ 県内各地域グランド
※サガルリーグU-12及び各地区U-12リーグの結果から12チームをシードし、会場準備を依頼(シードチームの選出方法については別項に記載)
※サガルリーグU-12上位4チームは、予選グループステージ免除とする。
決勝トーナメント 1~2回戦 嬉野総合運動公園みゆき球技場(人工芝)
準決勝、決勝 西多久多目的運動広場(人工芝)
- 8 参加資格
- (1) 「参加チーム」は、2025年度日本サッカー協会に第4種で加盟登録されたチーム(以下「加盟チーム」)であり、2025年度U-12サッカーリーグin佐賀に参加していること。
 - (2) 参加選手は、上記「加盟チーム」に所属登録された(選手証を有する)選手であること。(4年生以上を原則とする)
 - (3) 「参加チーム」の選手構成は、単一「加盟チーム」内に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。ただし、この「加盟チーム」をいくつかの「参加チーム」に分けても、以下の要件を満たせば、それぞれに参加資格が与えられるものとする。
「参加チーム」および選手についての附則説明
チームおよび選手の本大会への登録は、原則として2025年度U-12サッカーリーグの参加チームおよび選手と同じ構成とするが、同一「加盟チーム」の選手に限り、変更や補充を行うことができる。また、同一「加盟チーム」が複数に分かれてリーグ戦に参加していたものが統合して登録することはできるが、リーグ戦参加チームが複数に分かれて登録することは認められない。
 - (4) 「参加チーム」には、チームを常時指導している責任ある指導者(D級コーチ以上の有資格指導者)がいること。
 - (5) チームに審判資格を有する審判員が帯同できること。
 - (6) 「参加チーム」は、スポーツ安全保障保険等に加入済みの者であること。
 - (7) 参加選手は、試合に耐えうる健康体であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - (8) 都道府県大会から決勝大会に至るまでに、同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。同一「加盟チーム」が複数に分かれて登録した場合も同様とし、大会期間中の選手の移籍は認められない。
- 移籍についての附則説明**
全国大会出場権を得た「参加チーム」は、原則として同じ構成で出場するが、傷病で出場できない等の理由で人数が全国大会エントリー数16名に満たない場合、同一「加盟チーム」の選手に限り補充することができる。

9 チーム編成	指導者	5名以内（監督、コーチ等） ※試合ごとにベンチ入りできる指導者は3名以内とする。ベンチ入りするチーム指導者の内、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者は、全員が日本サッカー協会公認の指導者ライセンス（D級以上）を有することとし、ライセンスのない指導者は、選手への戦術的な指示やコーチングを行うことはできない。また、試合時においては、ライセンスを有するチーム指導者が1名以上ベンチ入りすることを原則とする。 ※決勝大会において、コーチングを行う者は、資格の保有および有効期限を証明するものを提示しなければならないものとする。ライセンスの有無を識別するADカードを身に着けることとする。
	選 手	20名以内 ※試合ごとに出場できる選手は16名以内とする。但し、登録している選手全員のベンチ入りを認める。
10 競技規則	2025/2026(公財)日本サッカー協会競技規則およびJFA8人制競技規則に基づく。2025年度途中での改正ルールについては、本大会においても適用するものとする。また、以下の項目については特に本大会規定を定める。	<p>(1) 競技者は8人（内1名はGK）とする。</p> <p>(2) 競技場の広さは次の通りとする。 縦68m、横50m、ペナルティエリア12m、ゴールエリア4m、PK8m センターサークル7m、ゴールは少年用ゴール（2.15m×5m）</p> <p>(3) ユニフォームは、明確に異なる色の正副2着を会場へ持参のこと。</p> <p>(4) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。</p> <p>(5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、退場を命じられた場合、その選手のチームは交代要員の中から補充することができる。</p> <p>(6) 試合成立の最低人員は6名とする（5名以下となった場合は不成立）。試合途中を含め、最低人員を下回る状況が生じた場合の対応は次の通りとする。 [リーグ戦の場合] そのチームの0-5での不戦敗として成績を処理する。成立しない試合が2試合以上となった場合は、そのチームとの対戦成績すべてをリーグの順位決定に採用しない。 [トーナメント戦の場合] そのチームの不戦敗とする。</p> <p>(7) 審判は、主審1名、副審2名（準決勝・決勝戦については第4審を加える）とする。</p>
11 試合方法	(1) 参加全チームを12パートに分け、予選グループステージを行う。組合せ抽選では、2025年度開催のサガルリーグU-12及び各地区U-12リーグの成績から上位12チームを選出しシードする。シードチームは、各パートの試合運営の責任者となる。※シードチームの選出方法は次項に記載 <予選グループステージ> ① 試合時間は40分とする。 ② リーグ戦は、勝点を勝ち3点、分け1点、負け0点とし、順位は、①勝点②当該チーム間の対戦成績③当該チーム間の得失点差④当該チーム間の総得点数⑤グループ内での得失点差⑥グループ内での総得点数⑦抽選の順で決定する。 (2) 予選グループステージ各パート1位の代表16チームによるトーナメント方式で代表を決定する。 <決勝トーナメント> ① 予選グループステージ各パートの1位が進出する。 ② 試合時間は40分とし、勝敗が決しない場合はPK方式（3人）により上位進出チームを決定する。但し、決勝戦のみ10分間の延長を行い、なおも決しない場合はPK方式で決定する。 ③ 試合球は、モルテン4号級を使用し、大会本部で準備する。 (3) 選手の交代については次の通りとする。 ① 試合ごとに指定する交代要員は8名までとし、自由な交代ができる。（リエンタリーを可とする。） ② 交代の手続きは、主審、副審の許可を得ず、インプレー、アウトオブプレーいずれの場合も交代ゾーンにおいて交代できる。但し、交代者が外に出てから交代選手は入る。	

- ③ 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で、どこからでもフィールドを離れることができる。
- ④ ゴールキーパーが交代にかかる場合は、主審に告げ、アウトオブプレーの時に交代を行う。退くGKは、一番近いラインから出なければならない。

12 シードチームの選出

(1)シードチーム数を全 12 チームとする。

・2025 サガルリーグ U-12 の上位 4 チームをスーパーシードとし、予選グループステージを免除とする。

※1 位：第1シード(A)、2 位：第2シード(P)、3 位：第3シード(I)、4 位：第4シード(H)
 ・2025 サガルリーグ U-12 の下位 4 チームを第5～第8シードとする。

※5 位：第5シード(E)、6 位：第6シード(L)、7 位：第7シード(M)、8 位：第8シード(D)
 ・各地区(4 地区)の U-12 リーグ戦上位各 2 チーム(計 8 チーム)を第9～第16シードとする。

※残りの予選グループ (B・C・F・G・J・K・N・O) を抽選で決める。

・2025 サガルリーグ U-12 上位 4 チーム	計 4 チーム →	全日本 第1～第4シード ★予選免除
・2025 サガルリーグ U-12 下位 4 チーム	計 4 チーム →	全日本 第5～第8シード
・各地区の U-12 リーグ戦 上位 2 チーム	計 8 チーム →	全日本 第9～第16シードシード

(2)シードチームは、本大会の予選グループステージの会場確保や試合運営を行うことができるチームとする。

(3)各地区リーグにおいて、シードチームを 10 月 5 日(日)までに決定しておく。

13 監督会議、ジュニア講演会、開会式、組み合わせ抽選会 ※今年度は、選手参加の開会式を行うものとする。

I 日 時 2025 年 10 月 11 日 (土) 14:00～ ※時間厳守

※詳細については別紙案内参照のこと。

II 会 場 牛津公民館ホール及び牛津体育センター (予定)
 小城市牛津町柿樋瀬 1100-1 TEL 0952-37-6143

14 申し込み

下記アドレスへ、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、メールにて申し込むこと。

大会事務局 古城 武史 (問い合わせ)

★各チームの代表者の方にお知らせしています。

※大会要項ならびに参加申込書様式は、(一社)佐賀県サッカー協会のホームページからダウンロードできます。太枠で囲んだ事項を記入し、メールで申し込んでください。

★締め切り 2025 年 10 月 3 日 (金) 必着厳守

15 参加料

1 チーム 7,000 円 ★締め切り 参加申し込み締め切りと同日

決勝トーナメント出場チームは さらに 4,000 円 ★11 月 14 日 (金) までに

下記口座に振込で納入すること。必ず摘要にチーム名を記入してください。なお、振り込み手数料は、チームで負担してください。(※振込口座をお間違えなく)

＜振込先＞ 佐賀県サッカー協会第4種委員会 代表 稲富 修
 ★各チームの代表者の方にお知らせしています。

- 16 その他 (1)チームに帯同する審判員による相互審判を原則とする。決勝トーナメントにおいては、審判員は審判証を提示し、大会本部の承認を得るものとする。
- (2)試合中の負傷やその他の事故等については、チーム又は保護者の責任で処置するものとする。なお、負傷防止のため、取り替えスタッフ式シューズを禁止し、すね当ての着用を義務づける。
- (3)予選グループステージ及び決勝トーナメントでは、試合前に写真を貼付した選手証の提示を義務づける。タブレット端末、もしくは選手登録を証明するページをプリントアウトしたものでも可とする。ただし、鮮明な写真が添付され、選手本人との確認ができるものとする。
- (4)本大会優勝チーム・選手は、JFA 第 49 回全日本 U-12 サッカー選手権大会決勝大会への出場権を得る。
- (5)決勝大会と本大会は、懲罰規定上の当該競技会とみなし、本大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は、決勝大会において順次消化する。
- (6)チームは試合会場に全選手分の正・副 2 組のユニフォーム(明確に識別できるもの)を携行しなければならない。シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に識別できるものでなければならない。GK のユニフォームについては、ショーツ、ソックスは FP と同系色で良いものとする。アンダーシャツおよびアンダーショーツ、タイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、大会本部が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。ソックスにテープやその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。FP が GK に交代する場合は、同一背番号の GK ユニフォームを準備しておかなければならない。GK が FP に交代する場合も同様とする。PK 戰で FP が GK に交代する場合は、上衣のみの着替えで試合を行うことを認める。(FP のサブユニフォームでも可) 但し、GK、FP とも背番号は同一のものでなければならない。(負傷等の緊急時はその限りでない。)
- (7)ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき認められる。但し、本大会の協賛・協力関係と類似したスポンサー広告は禁止とする。決勝トーナメントにおいては、日本サッカー協会への登録を証明する書類を提示し、大会本部の承認を得るものとする。日本プロサッカーリーグ (Jリーグ) に所属するクラブの下部組織にあたるチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォームを使用することができる。
- (8)参加申し込み提出後に選手の変更等があった場合は、速やかにその旨を事務局に連絡し、申込書の差し替えをする。予選グループステージが始まつてからの変更は、原則として認めない。
- (9)大会を通じて、著しい反則や不正な行為があった場合、大会規律委員会(県規律委員長、第4種規律委員長・副委員長、事業委員長、審判委員長等)で協議し、処分を決定する。
- (10)その他必要となる事項がある場合は、監督会議において協議する。